令和6年度大学·高専機能強化支援事業

(支援1:学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)

事業概要

令和6年2月申請時点

1.基本情報

╼.										
	大学名	鈴鹿大学		設置区分	私立					
	学校種	大学		都道府県	三重					
	大学全体の総収容定員	710 名	※令和5年5月1日時点							
	学部学科 組織構成	国際地域学部(国際地域	学科)、こども	教育学部(こども教育学科)					
ı										
	事業計画名	鈴鹿大学国際地域学部モビリティ工学科設置計画								

2.事業概要

鈴鹿市は、自動車産業の活発な地域であり、モビリティに関する産業は大きな転換期を迎え、先行き不透明な自動車産業に対して先進的な技術革新を創り出していくことのできる人材育成が求められている。

本学では、新しいモビリティや共有化されたプラットフォームを行うといった新しい産業のニーズに対応できるよう、デジタル・グリーン分野の新しいスキルを学ぶ意欲と知識、また未知への課題へ挑戦できる意欲をもてる人材を育成するため、入学定員35名、収容定員140名からなる「国際地域学部モビリティ工学科(仮称)」を令和9年度に開設するため検討を開始する。

目指す分野は、幅広く網羅するのではなく、「モビリティ開発を共通化したプラットフォームで行えるような環境を創り出していける技術者」育成に特化した学科を設置する予定である。

新学科設置にあたっては、すでに先進企業との協働を通して協議を重ねており、抽象的な学びではなく、実際に「計測⇔制御⇔モデル」の流れを実際に企業で使用されているMatlab/Simlink、Amesimを活用して、学びの実践力を身に付けるとともに、充実した教育環境の施設設備を整備する。

3.本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和 9	9年度					
認可申請・届出の別	認可申請						
改組内容	既存学部における学科の新設						
設置等組織名	国際地域学部モビリティ工学科(仮称)						
設置等組織の学位分野	工学関係	_	-	_	-	-	
当該学部等の所在地	三重県鈴鹿市郡山町						
入学定員	新設予定						
収容定員	新設予定						
入学定員の増加数	35 名						
他学部等の入学定員の減少数	90 名						

令和6年度 鈴鹿大学



事業計画名 鈴鹿大学国際地域学部モビリティ工学科設置計画

基本情報

改組予定年度 令和9年度 設置等組織名 国際地域学部モビリティ工学科(仮称) 入学定員増数(合計数) 35名 所在地 三重県鈴鹿市 容内服约 既存学部における学科の新設 入学定員減数(合計数) 90名

<社会や地域のニーズ・課題>



自動車産業



地元に自動車産業があるにも関わらず

都市部へ学びに出なければならない

デジタル分野の最新の学びの場はあるが、 特定分野に特化した学びの場が少ない

> 三重県で自動車分野に特化した 最新技術を学べる場の提供







<連携を通じた教育体制の整備>











h

₩

実験

15 様の食かさも

鈴鹿大学

モビリティ新分野企業

心理的支援

未知への課題に挑戦し ていける技術者の育成

<設置学部等の概要・コンセプト・特徴など>



未知の事項に挑戦で きる人格形成(コー チング等)

モビリティ

計測

デジタルサイエンス

心理学

モビリティに特化したデジタルサイエン スを学ぶことで①先端の技術を現場で リードできる人材育成②未知の課題に対 して取り組める人材を育成する。

<多様な入学者の確保>

4つの分野に対する入学者確保

鈴鹿大学ネットワーク (留学生)

企業(リスキリング対象者)

工学系希望者 + I C T 希望者

新産業に関する高校へのPR

<教育内容・育成する人材像>

Matlab/Simlink Amesim 実際に現場で使われ



実車の設計施工・検査

モデルベース開発に特化して学 びながら、最終的に一連のプロ セスを流すことができる技術者 を目指す



モビリティの開発が、 共通化されプラット フォーム化されること によって、資源保全・ 効率化が図られる

